

1. ブライダルジュエリー

(1) ブライダルジュエリーの市場規模推移と予測

2010年のブライダルジュエリーの小売市場規模は、前年比96.2%の1,873億円と推計した。

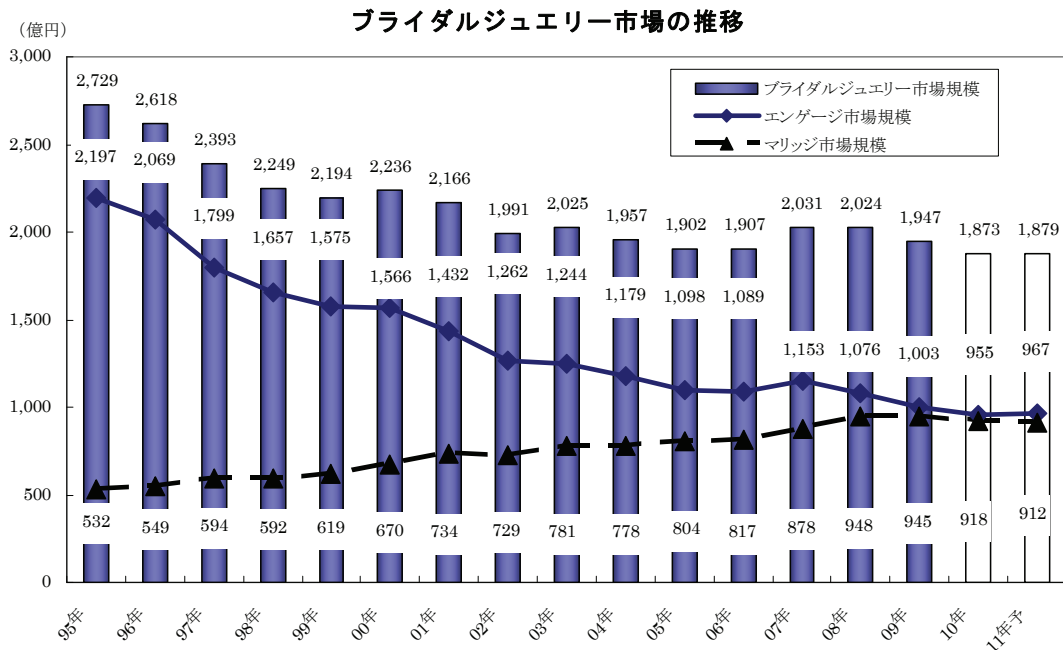
背景となる数字を見ると、「人口動態統計」（厚生労働省発表）による2010年の婚姻組数は、70万213組（2011年6月1日推計）で前年比98.9%と2009年につづき前年比でマイナスとなっている。2004年以降は毎年増減を繰り返す状況にあった婚姻組数は、いよいよ70万組を割り込むかという数値に迫っている。

2010年のブライダルジュエリーの平均購入単価をみると、不況により大きく落ち込んだ2009年に比べて、ダイヤモンドエンゲージリングは下落幅が縮小し、255,000円（前年比94.9%）、マリッジリングは前年比67,700円（98.1%）となった。

下落がつづいていた取得率については下げ止まった感がある。ダイヤモンドエンゲージは2008年の50.1%を底にわずかではあるものの上昇している。一方マリッジリングの取得率も同様である。

ダイヤモンドエンゲージリングの2010年市場規模は、婚姻組数が減少し、平均購入単価も低下したものの取得率は上昇し、前年比95.2%の955億円となった。マリッジリングの2010年市場規模は、婚姻組数減少、平均購入単価の微減から、同97.2%の912億円となった。

2011年のブライダルジュエリー市場は、震災の影響から結婚が見直され、婚姻組数は増加に転じると予測、それに伴ってブライダルジュエリー市場も横ばいもしくは微増となるものと推定する。



詳細は宝石貴金属市場年鑑 2011年版を参照